

「どんな料理方法があるの」「洗ったらきらきらしたものはとれるの」「この味は塩をまぶしているのか」「アフリカ原産。安全かしら」。高島屋新宿店で行われた「大学は美味しい!」フェアでの塩味がする野菜「パラフ」を前にしたお客さんたちの質問。答えているのは、日ごろ大学で事務を執っている職員や広報担当の理事と教授たち。会場はまさに「北海道物産展」などと同じ状態で押すな押すなの人でいっぱい。素人販売員はなかなかうまくさばけない。「自由な発想と一途な研究から誕生。大学発の味を二學公開」「食の未来を創造する二十四大学が集結」とチラシにあるとおり、佐大の隣には広島大学のヨーグルト、前

大学フェア盛況



にぎわった「大学は美味しい!」フェア。パラフも完売し反応は上々だった

ブランドに手応え十分

佐大「ステーキチ」

では鹿児島大学が焼酎を売っている。佐賀大学は「清酒悠々知酔」「野菜のパラフ」「棚田米」を販売。この品物は佐大農学部の研究・開発・教育の中から生ま

れた正真正銘の大学ブランド品である。

にわか仕立ての販売員だが他大学のアルバイト販売員と違い、売っている品物に対しての思い入れは十分

で一生懸命にどんな研究開発から生まれてき

ていく。

お茶も飲めない、お昼も取れない、立ちっ放しで足が棒のようになっていたが、うれしいお客さまたちの登場で少し元気が出る。隣の広島大学の方が肩越し

に「いろいろ試飲してみたいが佐大のお酒が一番美味しかった」とささやく。すかさず「最終日には買って帰ってください

たのかを説明、最後には「佐賀においでください」と觀光宣伝もする。初日は午後二時すぎにパラフは完売し、試食分もなくなった。翌日はテレビで見たというお客さんが多くきた。その中に「佐大の出身です」「実家は小城市です」「佐賀に住んでいます」と言う人もおり棚田米やお酒を買っ

たのかを説明、最後には「佐賀においでください」と觀光宣伝もする。初日は午後二時すぎにパラフは完売し、試食分もなくなった。翌日はテレビで見たというお客さんが多くきた。その中に「佐大の出身です」「実家は小城市です」「佐賀に住んでいます」と言う人もおり棚田米やお酒を買っ

※次回は三月十一日に掲載予定です。